

2023 年度 CNAS International Week を開催しました

令和 5 年度教育改革・生涯学習推進・国際交流推進委員会による「International Week ランチタイム報告会」が開催されました。今年度は 2023 年 1 月 22 日(月)～1 月 26 日(金)の期間に 306 教室において、8 名の発表者から国際交流について報告があり、多くの学生・教職員にご参加いただきました。

【プログラム内容】

- ・22 日(月)ジンバブエで過ごした 10 日間、ジンバブエの母子保健 4 年生:西海 花歩さん
- ・23 日(火)多文化主義のオーストラリアから学んだこと 2 年生:石川 莉子さん
- ・24 日(水)海外の看護師との交流 地域ケア開発研究所:本田 順子先生
- ・25 日(木)ニューカッスル大学看護学生との交流 1 年生:松田 彩奈さん、飯嶋 七虹さん
石見 真帆さん、藤川 明衣さん
- ・26 日(金)医療のグローバル化に備えよう！マレーシア国際イスラム大学との交流
看護学部:丸 光恵 先生

発表者からは、ジンバブエやオーストラリアでの留学経験、日本での留学生との交流経験や国際学会での交流、研究を通しての経験をお話いただきました。

文化や生活、宗教など、日本では感じることのできない、多文化社会の特徴や、言語の壁の乗り越え方について具体的に教えていただきました。



会場からは、「国際交流に参加しようと思ったきっかけは何か。」「皆さんのように積極的に参加するタイプではないが、話を聞いて、憧れの気持ちを持った。」「日本人の課題を考えていたが、日本にいる外国人のことを考えたいと思った。」「宗教などの違いなど、多文化を理解していく必要があると感じた。」といった声が聞かれました。発表者からは「英語が得意でなくても参加することで楽しむことができた。是非来年、留学生との交流があれば、参加してみたいと思う。」と国際交流に参加した感想を話していただきました。国際交流について関心をもっていただけるよう、今後も様々なイベントを企画したいと思います。